

ひろの

議会だより



QRコードを読み込むと議会の情報を見ることができます。

未来へ向けて、まっすぐ。

平成三十一年 亥年

P4 さらに前へ。認定こども園条例制定・道の駅土取り工事補正など(12月定例会)

P10 医療体制への取り組みなど 9議員が町政を問う(一般質問)

P20 議会を見学して(広野小学校6年生が議会を見学)

No.140
平成31年1月25日発行
福島県広野町議会

E-mail gikai@town.hirono.fukushima.jp

新年のごあいさつ



広野町議会議長 黒田政徳

平成三十一年の年頭にあたり、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

町民の皆様には、輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

太平洋沿岸に巨大な津波を引き起こし、福島第一原子力発電所に致命的な損傷を与え、殆どの町民が避難生活を余儀なくされた大地震から7年10ヶ月が過ぎました。

さて、昨年の国内を振り返りますと、6月下旬から7月上旬にかけての西日本豪雨、更に9月6日に発生した北海道地震など、自然災害により多くの皆さんが被害に遭われました。改めて亡くなられた皆様方に対し、哀悼の意を表し、心よりお見舞いを申し上げます。

一方、当町においては、津波によって被害を受けた駅東側の様々な復興事業が完工し、そして新たな事業への着手も相次ぎ、着実な復興への歩みが形として目に見えるようになり、復興から創生へと進化した一年でありました。

しかし、今日まで8割を超える町民が帰還しましたが、子育て世代と子ども達が減少したことも現実であります。人口増加に向けた課題は、数多くありますが、特に若者世代の町内への移住定住促進やそのための子育て支援の充実を図る取り組みが、今後極めて重要となって参ります。

町議会と致しましては、町民の皆様には「広野に戻って良かった」「ここに住んで良かった」と実感できる施策の実現に向け、行政と共にふるさとの復興・創生に総力を結集して取り組みますので、より一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様方にとりまして、本年が幸多き一年となり、さらなる飛躍の年となりますようご祈念申し上げます。新年のごあいさついたします。

12月定例会

平 成30年第4回議会定例会を12月12日から13日までの2日間の会期で開きました。

町長から町制全般についての経過報告が述べられるとともに、一般会計・特別会計補正予算を含む全14議案が提出され、慎重に審議しすべて原案のとおり可決しました。また、一般質問では9人の議員がそれぞれ町の対応や考えを問いました。



広野町立認定こども園条例の制定

認定こども園の定義や名称、位置及び定員などの必要事項を定めました。

8対1で可決

一般会計と
5特別会計合わせて

3,468万円を追加補正

一般会計補正予算における、歳出の主なものは、福島県人事委員会の勧告に伴う人件費、地域振興費、障害者福祉費などの増額、並びに財政調整基金費、林業振興費などの減額です。

歳入の主なものは、国庫支出金、寄附金、財政調整繰入金増額、並びに県支出金、広野町こども未来基金繰入金の減額です。

	会計名	補正額	(補正後の予算額)
補正の結果	一般会計	3147万円	(64億6964万円)
	国民健康保険特別会計	11万円	(9億5700万円)
	土地開発事業特別会計	76万円	(8928万円)
	公共下水道事業特別会計	166万円	(3億1442万円)
	介護保険特別会計	4万円	(5億3826万円)
	後期高齢者医療特別会計	64万円	(1932万円)

主な内容	○財政調整基金費(財政調整基金積立金)	▲9588万円
	○道の駅整備事業費(土取り工事費)	9200万円
	○障がい者援護事業(自立支援給付費等)	1440万円
	○中学校管理諸経費(校内LAN配線並びにネットワーク機設定委託)	1192万円

質疑



にぎわう暮市(駅前通り)

駅前通りの整備計画は

遠藤浩議員

交通量が増えた駅前通りは、道路の表面がだいぶ傷んできている。あの道路整備の計画状況はどのようなになっているのか。

林建設課長

交通量が増え、路面がかなり傷んでいるところがあります。路面の性状調査というものを、町道全路線で実施し、その中で傷みのひどいところから、優先順位をつけて舗装の修繕を進めて行く予定です。

地下歩道の修繕は

小磯利雄議員

ひろのテラスから駅に向かって国道六号線を横切るトンネルについて、震災後ほとんど壊れているように見えるが、国土交通省の方には何らかの対応をお願いできるようお願いしているのか。

林建設課長

苗代替交差地点の地下歩道は、震災時に一部破損が確認されています。国土交通省では、すぐに壊れる状況ではなかったと判断していましたが、損傷の度合いもかなりひどくなってきました。来年度に着手したいという連絡がありました。



国道6号線を横切るトンネル

第3回臨時会

平成30年10月10日(水)に第3回臨時会を開きました。

工事請負契約の締結に係る、1件の議案について全員の賛成で可決されました。

議案第64号

工事の名称 広野町認定こども園外構等整備工事(その1)
 工事の場所 中央台一丁目地内
 工期 着工 契約締結の日
 完成 平成31年6月28日
 工事請負代金 156,384,000円
 請負者 西本建設株式会社



園庭の広さは

北郷幹夫議員

園庭の中のグラウンドは、現在の幼稚園の運動場のスペースからの広さがあるのか。

鈴木こども家庭課長

幼稚園のグラウンド相当の広さを確保できる見込みです。

総務文教常任委員会

11月7日（水）午前開催

調査件名

- 広野駅東側開発
- 広野工業団地・（仮称）東町地区産業団地整備事業
- 広野町中学校本校舎での授業再開に向けた取り組み

中学校本校舎での授業再開に向けた取り組み

各委員から、幼小中魅力化におけるICT教育について、来年度の中学校の生徒数について、ふたば未来中学校への進学希望者数について、中学校の部活動について、ふたば未来来学園仮設校舎の解体時期について、小学校の施設改修についての質疑がありました。

担当課長より、幼小中魅力化におけるICT教育については、インフォメーション・アンド・コミュニケーション・テクノロジーの訳で情報通信技術とされるものである。来年度の中学校の生徒数については、現在の中学校1・2年生が48人。小学校の6年生の30人が全員広野中学校に入学すると78人となる。ふたば未来中学校への進学希望者数については、調査の結果、数人の児童が希望している。中学校の部活動については、近隣市町村の協力を得ながら、今までやってきた伝統ある部活動を継続していく考えである。ふたば未来学園仮設校舎の解体時期については、来年の夏休みまで延ばしてもらうよう県と打合せ中である。小学校の施設改修については、北校舎1階のトイレと、職員室の壁の2カ所があり学校から要望があれば改修する予定である。

委員会報告

を報告します

委員会

各常任委員会の活動状況

産業厚生常任委員会

11月8日（木）午前開催

調査件名

- 防災拠点・道の駅造成事業
- 少子化対策
- 除染対策の実施状況

工業団地・（仮称）東町地区産業団地整備事業

各委員から、産業団地の計画町道について、産業団地へ出入りする運搬車両の詳細について、産業団地への進出企業数についての質疑がありました。

担当課長より、産業団地の計画町道については、町道認定されているがまだ、供用開始されていない状況である。産業団地へ出入りする運搬車両の詳細については、常磐自動車道の4車線化工事に伴う広野工区の土砂を仮置きしている車両である。

業数については、現在町に進出しているのが14社、予定を含めると全体で21社となり、東町地区の産業団地については、1社の予定であるとの説明がありました。



土取りをするために、国道交通省が仮設の右折レーンを整備（道の駅整備予定地）

産業厚生 防災拠点・道の駅造成事業

各委員より、30万㎡の土取り運搬後の平地面積と、土砂搬出当初計画対比、町内ダンプ所有者の参入、工事用道路設置について、駅長の選定、建築物施設具備の基本計画についての質疑がありました。

担当課長より、平地は概ねできるが、一部盛土分として33年度から本造成を計画しており、土砂搬出割合は当初10haで土量は90万㎡、100万㎡の試算でしたが、30万㎡ということで約3割程度となる。

町内のダンプ所有者の参入について、切り出しは町の事業で搬出は富岡町の事業になっており、行政指導を行うことは難しい。工事用道路設置は、道路を作りながらその中でも土が出るので、少しずつ搬出しながら設置していく。駅長の選定については、経営に長けた方、商売に長けた方を選定したいと考えています。建築物施設の基本計画については、道の駅の施設、道路施設として情報館、トイレ駐車場については国のほうでの整備となり、その他の地域振興にかかると、施設物販販売、直売所、レストランの整備、また防災拠点という特色を出すためのものも考えていき、現在整備検討委員会の中にも示されているとの説明でした。

総務文教 駅 東側開発事業

各委員から、土地の需要予測について、開発区域に対するプロポーザルの区域設定について、常磐自動車道整備の掘削土を流用したコスト削減について、ネクスコが残土として運搬し敷均しをして変わるが億単位のコスト削減に繋がっているとの説明がありました。

※コンソーシアム複数の企業や団体が、連携して事業を行うこと。

産業厚生 少子化対策

各委員より、結婚支援事業は、1回のみか継続的にやれるのか、セミナーへの出やすい環境作り、又特定不妊治療助成事業補助対象者の概要についての質疑がありました。

担当課長より、婚活結果を見て、効果と参加者の意見等、また、全国的な流れの中で活動方法なども考慮しながら検討したい。特定不妊治療助成事業補助対象者には、特定不妊治療という定義があり、医師の判断と証明が必要、回数は6回で所得制限を設けず、不足分を助成できるように準備したいとの説明でした。

産業厚生 除染対策の実施状況

各委員より、計画除染地区内であっても倒木や障害物が存在する所、又は登山道や看板はどうなのか、又所有者不明宅の除染について調査実施をお願いしたいとの質疑がありました。

担当課長より、人が立ち入る所、また除染ができず周囲から懸念されている所は、追跡調査をしながら基本的な同意をもらう方向で検討したいが、環境省との協議の中で、広野町の除染は終了している状況ですので、協議しながら進めていきたいという説明でした。

● 広野町議会映像配信システムに関する調査特別委員会

- 第1回 9月26日(水)
- 第2回 11月6日(火)
- 第3回 12月5日(水)

● 調査件名

○ 議会映像配信システムについて

特別委員会 (第1回)

意見を取扱し、方向性を決める

1 広野町議会のシステムの現状について、説明を受けました。

2 県内の議会映像配信実施状況について、説明を受けました。

3 各委員より映像配信システムの導入について意見を求め、主な意見としては、
① 議会改革になるので実施すべき。
② 町民に対してアンケート調査をしてから実施すべき。
③ 議会報告会を開催し意見を聞いた上で検討すべき。
④ 人口の16人に1人が85歳以上(245人)の中で受信環境をどの様に整備するのか。
⑤ 情報収集のため先進地視察をすべき。

⑥ 専門業者から説明を受けてから先進地視察をすべき。
⑦ 先進地視察をすることは実施する前提になるので、まずは住民の意見を聞くべき。
⑧ 録画をしてホームページ等にアップ程度で発信して、町民がどのくらいのレベルを望んでいるかを把握し、その上で実施すべき。
⑨ 映像配信は、各戸で見れるまでは行かなくても、役場庁舎内に配信できる程度で良い。等々の意見がありました。今回の特別委員会は、各委員より意見を聴取し、次回以降、方向性を決めて行く事にしました。

特別委員会 (第2回)

知識を深める

1 各委員より、前回同様な意見を聴取しました。

2 委員の中でもシステムについての知識のレベルに違いがあるので、勉強会を実施してほしいとの意見があり、次

回の委員会で専門業者による映像配信システムについての勉強会を開催する事にしました。

特別委員会 (第3回)

映像を配信して行く

1 映像配信システムについて、ソフト面、ハード面の概要についての説明を受けました。

2 各委員の総意は、配信の方法を今後決める事にして、映像配信は実施する事にしました。

3 近隣市町村において先進地視察をすべきとの意見があり、境遇が

同じである(旧緊急時避難準備区域)自治体の映像配信システムを次回視察する事にしました。

産業厚生

よなばる 沖縄県与那原町

平成30年10月16日(火) ~ 18日(木)

人口増加率上昇を続ける取り組みを学ぶ

与那原町の総合戦略は、人口ビジョンの展望を踏まえ、町ならではの地域資源、特性、人材育成等を活用し、将来にわたって活気あふれる魅力的なまちづくりを実現するための平成27年度から31年度までの与那原町創生総合戦略・人口ビジョンがバックボーンになっています。議会本来の役割を担いながら「街づくり」に積極的に参画し、「震災後対応」策定の重要性を認識するうえで、大変貴重な視察・研修でありました。



政策の説明を受け取り組みを学ぶ

議会運営

ひえづ 鳥取県日吉津村

平成30年10月29日(月) ~ 31日(水)

職員派遣への御礼・人口増加の取り組みを視察

東日本大震災後、町行政作業量の増加により職員の不足による復旧、復興事業の進捗が懸念されていた中において、多くの自治体や関係省庁からの応援職員を派遣していただき円滑な町行政が執行されてきた中において、今現在も職員を派遣していただいている鳥取県日吉津村に対して敬意と謝意を表し、合わせて小面積の村ながら、人口の増加傾向にある状況、内容等の意見を交換し、本町行政、町発展の参考に資すべく本研修を行いました。



御礼と人口増加の取り組みを視察

総務文教

長野県信濃町 町立信濃小中学校

平成30年11月26日(月) ~ 28日(水)

広野町が取り組む教育の魅力化とこれからの学校運営のため

信濃町では義務教育学校の成果を上げています。特に障害を持つ子どもに対し臨床心理士(心理判定員)を配置するなど支援事業が充実し、個人ごとに乳幼児から就労まで、町と保護者が一緒に障害を持つ子どもを見守り、子どもに合った対応・対策を共に考え自立を目指していく体制が確立しています。当町が取り組む教育の魅力化、学校運営に加え障害を持つ子どもと保護者、子育て世代や若者達が安心して定住できる町づくりに感銘を受け多くを学んだ研修となりました。



設立の経緯や現状と課題などを研修

町村自治の振興発展に貢献された功績に対し、小貫春夫さん、黒田政徳議長が表彰されました。

小貫春夫さんは、平成15年第4回定例会において、代表監査委員に全会一致で同意され、9年余にわたり、また黒田議長は、平成19年第2回臨時会において議会より選出され、8年余にわたり、町の予算執行状況、財産管理、運営などの審査、検証という重責を果たされ、町政発展にご尽力いただきました。誠にありがとうございます。



全国町村監査委員協議会より表彰



平成21年度工事の実施状況を確認中の監査委員の2人



北郷幹夫 議員

健診・保健指導

受診状況・受診率アップ対策は

町長／前年度より向上・さらに工夫していく

北郷 特定健診は40歳から74歳の国民健康保険加入者を対象に行い、特定保健指導では、医師や保健師などが生活習慣を見直すサポートを行います。①受診状況は、国の目標値と比較してこのように。また、受診率アップ対策は、②指導の必要な人数、うち指導を受けた人数は、

町長 ①厚生労働省は、健診の実施目標を60%としており、本町の受診率は53.2%で、前年度に比べ約5%向上しています。③健診結果表に4年分の結果が記載されていますが、5年程度の長いスパンで体の変化を捉えることができれば受診への動機付けになるのではありませんか。

また、受診率向上対策は、防災無線、広報ひろの等の活用、個別訪問等での受診勧奨、土曜日・日曜日の追加健診等工夫していきたいと考えています。②指導が必要な人数は、51人、うち指導を受けた人数は、29人です。③健診は、福島県保健衛生協会に委託し、県内統一された結果表を用いているため、町独自の変更はできません。

減免措置

北郷 国民健康保険の保険税と医療費の一部負担金、介護保険の保険料と利用負担金（上位所得者を除く）が減免になっていますが、生活再建策として、引き続き減免措置が必要と思われま。町と議会で、国へ要望活動を行っていましたが、今後も郡内8町村と一体となって減免を継続するよう強く要望すべきではないです。

町長

今後も機会を捉え、国民健康保険税、医療費一部負担金等について強く要望していく考えであります。

継続を強く要望すべき

町長／強く要望していく考え

町有地等

北郷 住宅用地確保が大変困難な状況や、町民以外の需要も高い状況が予想され、新しい住宅用地の整備として、駅東側開発整備事業を推進していますが、①分譲時期は、②現在、町有地で分譲できる遊休地は、

町長

③現在の幼稚園の引越後の使用用途は、④下浅見川、下北迫応急仮設住宅の撤去や原状回復工事後の使用用途は、④下北迫の敷地は、借地のため所有者に返還し、下浅見川の敷地は、適正かつ合理的な土地利用の検討をしていきます。

分譲・跡地有効活用策は

町長／具体的な活用方法を決定していく

9人の議員が町政を問う 一般質問席

一般質問は、公の場である議会で、議員が議題に関係なく、町長の考え方や町政の執行状況について説明を求めたり、所信を問いただすものです。

一般質問席（広野町議会議場）

追跡レポート

あの質問 どうなった？

議員の質問・提言に答える町執行部、その答弁がその後どうなったのか？ どう町政に反映させているのか、対応を追跡しました。

●平成30年9月定例会 ●一般質問 門馬まりえ 議員

費用を助成する考えは

不妊治療にかかる費用の多くは、保険適用外となり、精神的、経済的負担は多大なものと考えます。町で助成すべきではありませんか。

前向きに検討する

経済的、精神的不安解消のため、不妊治療の助成制度を前向きに検討します。

1月1日より施行されました

特定不妊治療を受けた夫婦の経済的負担の軽減を図るため、治療に要する費用の一部を助成する制度がスタートしています。

平成31年1月1日以降に治療期間が終了した特定不妊治療が該当となり、助成額は、1回につき最大30万円です。

詳しくは、役場こども家庭課（☎27-2115）へご相談下さい。

一般質問



門馬 巧 議員

ピロリ菌除菌

子どもたちへの対応はいかに

町長／検査・除菌事業は実施しない

門馬 日本小児栄養消化器肝臓学会は、無症状の15歳以下の子どもの胃がん予防のための、ピロリ菌検査除菌をしないようにこの提案指針を公表したが、国立病院機構函館病院院長は、子どもの頃の感染が胃がんにつながる等、なるべく早く対処した方がよいとしている。体重30kg以上で検

査・除菌は可能とされ、中学生であれば、自治体で対象者を捉えやすく効果的に対応できる」と話す。一部自治体では、補助金を出している、この機運が広がっているとの報道があった。子ども達の健康管理・維持に資するため調査研究を是非にと求めます。

町長 日本小児栄養消化器肝臓学会は、ピロリ菌の除菌が、小児には科学的根拠がないと指摘していることから、15歳以下の子どもに対して、検査、除菌事業を実施する考えはありません。

新年度予算

編成の考え方は

町長／計画の完了を見据えて取り組む

門馬 当初予算案の中の投資的経費の占める割合が平均で25%に達していたが、政治の要諦はバランスが大事である。町民の日々の生活に資するインフラ整備・農工商等の育成振興を図り、雇用の確保、生活の安定向上に資するため、投資的経費に配意立脚した予算編成をと思うが、さらなる内容の充実を図る必要があると考えます。町長の見解は。

町長 新年度予算編成にあたっては、将来にわたる健全経営、確かな財政をふまえ、平成33年度の広野町復興計画の完了を見据えた事業執行を念頭に予算編成に取り組みます。

風しん

町民に対する備えは大丈夫か

町長／正式な通知を待つて適切に対応する

門馬 国内の風しん感染者が、2000人を超え、30から50歳代が多く、この年代は、定期接種の機会がなかったようです。町民の不安払拭のため、公費で抗体検査をし、希望者に予防注射を実施する政策をとることはできませんか。

町長 厚生労働省は、現在39〜56歳の男性を対象に、原則無料でワクチン接種を実施する方針を発表しました。今後、国からの正式な通知を待つて適切に対応していきます。なお、本町では、妊娠を希望する女性および、その配偶者等に、風しん抗体検査、風しんワクチン接種の費用を全額助成しています。

バリアフリー化の考えは

町長／課題が多く難しい状況

塩

桜田住宅は、5階建てにもかかわらず階段のみの昇り降り、住民にとって非常に使いにくい住宅となっています。そろそろ高齢者や子育て世帯など、誰でも使いかたのいい環境に変えていかなければと思います。①入居率と入居者の年齢構成は。②エレベーター設置等バリアフリー化の考えはありますか。

町長

①12月1日現在の入居率は83%で、年齢構成は、就学前のお子さんが18人、小学生が11人、中学生が2人、高校生が6人、19歳から30歳が26人、31歳から50歳が49人、51歳から64歳が14人、65歳以上が3人です。②建物の構造は、一棟につき三つの階段で分断され、同じ階をつなぐ共通廊下部分がありません。条例を制定し、適正に管理・運営するににおいては、課題が多く難しい現状です。

学校給食



味よし！鮮度よし！地元野菜

地場農産物食材の復活は 教育長／保護者の理解をいたしながら取り組む

塩

以前、学校給食では米やじゃがいも等、広野町産の食材が多く使われ、特に原発事故前の数年間は、地産地消を前面に押し進め、多くの食材が使われていた事実がありました。広野町は気候に恵まれ、あらゆる農作物ができ、地元でこれた新鮮な食材での給食をこ

考えますが、①教育長はこのような考えでいるのですか。②福島県下で、給食に地元産食材を利用している学校は何校ですか。③原発事故後、給食への地場産の食材利用について協議したことはあるのですか。

教育長 ①地元の新鮮で生産者の顔が見える食材を提供することで、郷土への愛着を育み、農業と結びつけた教育実践を展開させ、食教育の充実を図っていきます。②ほとんどの学校が地元産食材を使用しています。地元産を使用していない学校は、相双管内を中心とする8町村となっています。③会津産米を使用する際も、学校給食共同調理場運営委員会で協議しました。次年度に向け、学校給食の食材を引き続き協議し、保護者の理解をいたしながら、地元産への切り替えに取り組んでいきます。



塩 史子 議員

桜田住宅

一般質問



遠藤 浩 議員

教育方針

A-I時代に対応する教育は

教育長／能力の育成と環境整備などを図っていく

遠藤

A-I（人工頭脳）時代となる、子どもたちの未来に向けた、教育方針についてお尋ねします。

教育長

①プログラミング教育を実施する前提として、言語能力の育成や思考力の育成などもしっかりと図りながら、ICT環境の整備や指導体制の充実を図り、情報技術の基本操作の習得やプログラミング教育による論理的思考力の育成を図っていきます。



小学校にあるパソコン室

災害時の配慮はいかに

町長／今後、ミルクアレルギーに対応していく

遠藤

食物アレルギーの子どもを災害時にどう守るのか。
ある自治体では、全ての備蓄食料を、アレルギー対応に変更する取り組みがされていますが、

②避難所で配る食料に配慮が必要と考えますが、対策はどの様に。
③食物アレルギーの検査は項目ごとに検査費がかかるため、大きな自己負担となります。検査費用の一部を町が負担することはできませんか。

町長
①本人の申出や、乳幼児健診時の問診、入園・入学時の届出により把握しています。
②非常用食料のアレルギーの方は対応しているものを備蓄していますが、ミルクアレルギーに対応した乳児用調製粉乳の備蓄はしていないので、今後、アレルギーに配慮した乳児用調製粉乳の活用を図っていきます。
③現在、18歳以下の子どもの医療費を免除していますので、食物アレルギーが疑われる場合は、かかりつけ医に相談していただきたいと思います。

食物アレルギー

利用状況と利用向上へ向けた取り組みは

町長／町民に親しまれるよう検討していきます

北郷

①1年間の利用者数及び図書の出し出し冊数は、どのように推移しているのか伺います。
②利用者数の向上を図るため、どのような取り組みをしているのか伺います。

町長

①震災前の平成22年度実績は、利用者数1万1687人、貸出数6898冊でした。直近の平成29年度は、利用者数4432人、貸出数4687冊で、震災前に比べ、利用者数38%、貸出数68%と減少していますが、毎年、着実に利用者数、貸出数が増加しています。
紹介を行っています。また、図書室へ往來が届かない高齢者等への本の貸し出しサービスが出来るよう実施に向けて取り組んでいます。

広野中学校

どのような学校を目指すのか
教育長／魅力ある広野中学校を目指していく

北郷

県立中高一貫校が来年度より町内に開校することにより、広野中学校はどのような学校になるのか心配している保護者の声を耳にしますが、どのような特色ある広野中学校を目指すのか、今後の方針をお聞かせ下さい。

教育長

次代を担う子どもたちが将来に夢と希望を抱き「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな身体」の育成を基礎に学校・家庭・地域・行政が緊密な連携を図りながら、「魅力ある広野中学校」を目指していきます。



北郷伯弘 議員

②毎月、広報ひろので、利用案内や新刊本等の



絵本がたくさん！じどうとしょじつ

一般質問



小磯利雄 議員

北沢地区火葬場

建設その後は

町長／ご理解・ご協力をいただけるよう努める

建設反対の中、第二回地域説明会を開催されましたが、

町長

①広域圏組合事務局は、被災状況や復旧・復興状況、複雑な環境に鑑みた将来の復興を

町内建設業

連携強化を図るべき

町長／平時から連携強化を図っていく

小磯

復旧復興に町内建設業の果たした役割は大変大きく、災害時の「守り手」で、平時から地域の経済や雇用に貢献しているパートナーであるが、

町長

①平成26年度8億6554万円、平成27年度8億874万円、平成

②災害時の応急対策・復旧体制の「地域防災計画」を実施するため不可欠な町内建設業を振興すべき姿勢が見えない、「町建設業振興プラン」はあるのですか。

基金

有効活用を図るべき

町長／適切な運用、管理に努める

小磯

①3年以上の未利用が見られる基金名・未利用期間・総額は。②長期間未利用基金において、特定の目的を実施する為の「事業計画」は。③時代に合った有効活用への事業見直しで、基金の組み替えを図るべきではありませんか。

町長

①減災基金3年間、ふれあい福祉基金4年間、ふるさと水と土保全基金24年間等、総額、10億2822万円です。②震災に伴う補助事業の終了を念頭に、目的に沿った事業計画により適切な運用、管理に努めます。③将来の有事や財政状況をふまえて計画に基づき整備した基金は、これまでどおりの基金管理をしていくほか、目的に基づき基金管理・運用できるよう整備します。

放射能

汚染の現実を見よ

町長／リスク・障害は少ないものと受け止めている

阿部

ウクライナのチェルノブイリ法では原発事故から約15日後の数値を避難等の基準値とする。第1ゾーンは即刻避難で、基準値は第2ゾーン(空間線量率で毎時0.571μSv以上、土壌濃度でセシウム137で55・5万Bq/m²以上)の2倍とされる。

町長

①県が取り組んでいる大気浮遊じん環境放射能測定並びに土壌モニタリング調査の結果は、被ばくのリスクは低いものと受け止められています。

免除措置

転出しても受けられるのか

町長／上位所得者を除き免除措置が適用

阿部

当町から転出しても、震災・原発事故の時に当町に住所があれば、移転先の役所で手続をすれば、国民保険料、医療費などを無償で受けられることは間違いなが。

町長

国民健康保険被保険者については、基準所得額を合算した額が600万円を超える世帯(上位所得層)を除き、転出先で手続きすることにより、免除措置が適用されます。

胃がん検査

内視鏡検査の見通しは

町長／次年度実施に向け取り組んでいく

町長

①関係機関と協議し、次年度実施に向け取り組んでいきます。

町長

③検査を受けた方の利益負担が原則です。④大腸内視鏡検査には、検査前の食事制限や下剤の服用、検査時の体への負担、偶発症の危険もあり、大腸の内視鏡検査の集団検診導入は予定していません。



阿部憲一 議員

一般質問



門馬まりえ 議員

こども園を拠点とした取り組みは

町長／保育・教育の質の向上や連携に取り組み

門馬

建設中のこども園は、広野の将来に「希望」という姿が見えてきます。

子どもたちの各年代にあった教育目標をもち、安まに安心したサービスを提供が求められることとなりますが、①認定こども園開設にむけて職員等の研修について伺います。②小学校就学前の連携等についての検討もされているのか。

町長

①経験年数、担当する子どもの年齢等を考慮した研修に参加し、レベルアップや保育・教育の質の向上に取り組みんでいます。

また、開園後の状況を捉え、必要な研修を継続していきます。②広野幼稚園・広野小学校接続プラン等に基づき幼小連携事業に取り組みしており、認定こども園と小学校の連携についても、計画的に取り組みます。

子育て支援

今後の利用はどのようか

町長／年内に具体的な活用方法を決定していく

渡邊

認定こども園の開園に伴い、現在の幼稚園舎をどのように有効活用されるのか取り壊し等も考えられているのか伺います。

町長

①町内有識者からなる広野幼稚園舎有効活用検討委員会を組織し、歴史ある広野幼稚園舎を地域の意向、ニーズに配慮した新しいコミュニティの場とする方針のもとに協議をしてきました。

広野町総合教育会議において、年内のうちに、教育委員の方々と共に具体的な活用方法を決定していきます。

高齢者福祉

現在の状況は、また今後の取り組みは 町長／連携できる仕組みを構築し環境づくりに努める

渡邊

①広野町の現在の高齢者率と今後の推移見込等を伺います。②高齢者を対象としたサービスの状況と介護サービスの利用状況を含めて伺います。

町長

③認知症を患う人が増加することが心配されます。町の認知症対策としての現状と、今後の取り組みについて伺います。

①高齢化率は、30・4%です。今後、人口の増減に繋がる社会的要因がないと仮定した場合、平成37年における高齢化率を33・9%と見込んでいます。

②ひとり暮らし高齢者、寝たきり等により通常の行動が著しく困難な方に、「生きがい活動支援通所サービス事業」「外出支援サービス事業」等を実施、また要介護状態になるおそれのある高齢者に、「生きがい事業（ミニデイ）等」を実施して

門馬

町民帰還が着実に進み、住環境にも変化がでていると考えます。町民バスの運行時間や、路線にもよると考えますが、①町民バスの利用者数についてどのような状況になっているのか。②今後の町民バスのさらなる利用向上への対応策を伺います。

町長

①11月末までの利用者数は7676人で、昨年の同時期と比べ、3798人増加しています。②移動手段のない高齢者の方々が利用しやすいよう、停車地や時刻表の改正を行います。主な改正は、各コースから乗車し、役場で乗り換え、医療機関や二ツ沼公園を廻る新しいコースで、実証を兼ねて来年1月から3月まで、現行の町民バス時刻表を変更せず、町ワゴン車で役場から医療機関などへ運行し、平成31年度の実施に向け取り組んでいきます。



医療機関や二ツ沼公園を廻っています！（実証中の町ワゴン車）

町民バス

さらなる利用向上への対応策を 町長／利用しやすくなるよう改正する



認知症サポーター養成講座（中学校）

介護保険サービスの給付状況は、計画値の約90%程度の実績を見込んでいます。③「認知症カフェ」、「認知症サポーター養成講座」を開催し、「身元確認専用QRコード事業」「認知症見守りGPS購入等助成事業」等を実施しています。今後は、「地域医療と介護保険」の連携できる仕組みを構築し、環境づくりに努めていきます。

一般質問



渡邊正俊 議員

★ これからも町民のためにがんばってください。

★ 回答権をもらってから話すという事を知った。



★ 議会の人たちはすごいと改めて感じました。

★ 見ている側も話す側も町について考えていた。

★ 議会を見るのがはじめてでむずかしかった。



★ 議会の話し合いは、むずかしい話ばかりでした。

★ 六法全書をもつと読まなくてはと思いました。

★ 議員さんと議長さんがむかい合っていた。

★ 自分の知っている人も多くいた。

★ 話し合いのすすめ方が知れてよかったです。



★ 広野町に大切な事を真剣に取り組む事が一番。

★ 一人ずつむずかしいことを発表していました。

★ 町民の気持ちになり、よく考えて話していた。



★ 自分の町の話合いなので、良い経験になった。

★ 議員さんの話が難しい内容だったが、真剣だった。

訪れました。12月12日、広野小学校6年生30人のみなさんが、第4回定例会を見学し、議場で、議員と町執行部との真剣なやりとりに耳を傾けていました。

広小児童が議会を見学

★ 議員の調べた事がしっかりしていました。

★ 難しい話ばかりだったけれど、勉強になった。

★ 町民のことを考えて話し合っていました。

★ 話が、難しかったけど勉強になりました。



★ 議員さんたちが真剣に取り組んでいました。

★ 町民の役立つことをしっかりと考えていた。

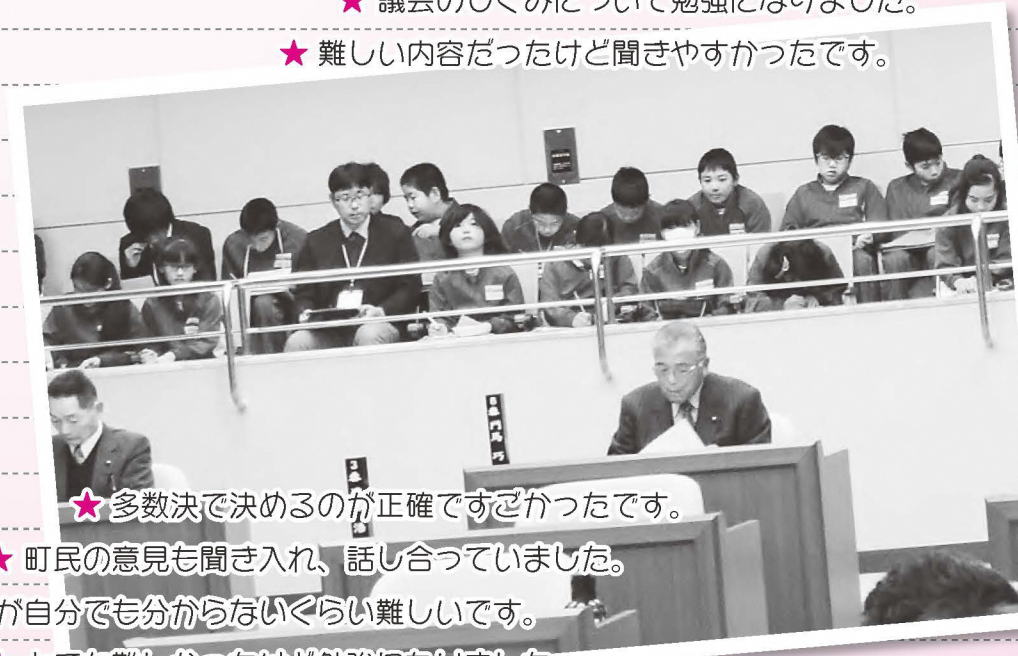
★ 話の内容がわからなかったけどすごかった。



★ 話が難しく、大変な仕事だなと思いました。

★ 議会のしくみについて勉強になりました。

★ 難しい内容だったけど聞きやすかったです。



★ 多数決で決めるのが正確ですごかったです。

★ 町民の意見も聞き入れ、話し合っていました。

★ 内容が自分でも分からないくらい難しいです。

★ とても難しかったけど勉強になりました。

★ 予定がきまっていたりいろいろあってすごい。

議会議長や、議会の中の各委員長等から招集通知があり、開催された会議や研修の出欠状況です。
このほかにも、町が主催する式典や小・中学校の発表会、広域圏組合や双葉地方町村会が主催する式典や会議にも出席しています。

○：賛成 ×：反対 議：議長 欠：欠席 退：退席 除：除斥 無：無記名投票
※議長は採決に加わりません。

平成30年10月1日～平成30年12月31日 ○：出席 ×：欠席 -：員外 病：怪我

月	日	曜日	開催会議名等	議員名(議席番号順)									
				1 阿部 憲一	2 北郷 伯弘	3 遠藤 浩	4 黒田 政徳	5 門馬 まりえ	6 小磯 利雄	7 北郷 幹夫	8 門馬 巧	9 渡邊 正俊	10 塩 史子
			出席回数(回)	8	10	16	17	14	12	16	14	14	11
			会議回数(回)	12	10	16	20	15	16	16	14	14	12
10	5	金	広報委員会	○	-	○	○	-	○	○	-	-	○
	10	水	第3回臨時会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	16	火	産業厚生常任委員会視察研修	-	○	-	○	-	○	○	○	-	○
	17	水	産業厚生常任委員会視察研修	-	○	-	○	-	○	○	○	-	○
	18	木	産業厚生常任委員会視察研修	-	○	-	○	-	○	○	○	-	○
	19	金	例月現金出納検査	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-
	23	火	町村議会議員研修会	×	○	○	○	×	×	○	○	○	×
	29	月	議会運営委員会視察研修	-	-	○	×	-	病	○	○	○	-
	30	火	議会運営委員会視察研修	-	-	○	×	-	病	○	○	○	-
	31	水	議会運営委員会視察研修	-	-	○	×	-	病	○	○	○	-
11	1	木	監査委員全国研修会	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-
	2	金	監査委員全国研修会	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-
	6	火	議会映像配信システムに関する調査特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	7	水	総務文教常任委員会	○	-	○	○	○	-	-	-	○	-
	8	木	産業厚生常任委員会	-	○	-	○	-	○	○	○	-	○
	20	火	例月現金出納検査	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-
	26	月	総務文教常任委員会視察研修	×	-	○	○	○	-	-	-	○	-
	27	火	総務文教常任委員会視察研修	×	-	○	○	○	-	-	-	○	-
	28	水	総務文教常任委員会視察研修	×	-	○	○	○	-	-	-	○	-
12	5	水	議会映像配信システムに関する調査特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	10	月	議会運営委員会	-	-	○	○	-	○	○	○	○	-
	12	水	平成30年第4回議会定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	13	木	平成30年第4回議会定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	20	木	例月現金出納検査	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-
	27	木	広報委員会	○	-	○	○	-	○	○	-	-	○

平成30年10月 第3回臨時会

議案番号	件名	議決月日	議決結果	議員名(議席番号順)									
				1 阿部 憲一	2 北郷 伯弘	3 遠藤 浩	4 黒田 政徳	5 門馬 まりえ	6 小磯 利雄	7 北郷 幹夫	8 門馬 巧	9 渡邊 正俊	10 塩 史子
第64号	工事請負契約の締結について (広野町認定こども園外構等整備工事)	10/10	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○

平成30年12月 第4回定例会

第65号	広野町立認定こども園条例の制定について	12/13	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
第66号	広野町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	12/13	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
第67号	町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	12/13	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
第68号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	12/13	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
第69号	広野町ひとり親家庭医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	12/13	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
第70号	広野町道路占用料徴収条例の一部を改正する条例	12/13	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
第71号	民事調停の申立て等について	12/13	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
第72号	福島県市町村総合事務組合規約の変更について	12/13	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
第73号	平成30年度広野町一般会計補正予算(第4号)	12/13	原案可決	×	○	○	議	○	○	○	○	○	○
第74号	平成30年度広野町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	12/13	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
第75号	平成30年度広野町土地開発事業特別会計補正予算(第3号)	12/13	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
第76号	平成30年度広野町公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	12/13	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
第77号	平成30年度広野町介護保険特別会計補正予算(第3号)	12/13	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
第78号	平成30年度広野町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	12/13	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○

傍聴においでください



次回の定例会は3月です

傍聴の手続きは、議場傍聴席入口にある受付簿に住所・氏名を記入するだけです。お気軽に傍聴にお越しください。



録音機器の持ち込み禁止、携帯電話のマナーモードへの切り替えにご協力ください。



ま ちがと インタビュー

一人前！復興から創生への一翼を担う原動力へ 成人式を迎え、広野町に想うことは!!

今年の新成人の皆さんが、広野小学校での卒業式を間近に控えていた、平成23年3月に東日本大震災が発生しました。

避難生活を送りながら、慣れない環境での中学校生活がスタートし、それぞれの道を歩いてきたみなさんに、これからの広野町に期待することや思いを伺いました。



好川 杏実 さん
(下浅見川)

自分の生まれ育った広野町で成人式を迎えることができ、とても嬉しく思います。

小学校卒業以来、一度も会っていないかった友人達とも再開することができ、それぞれ夢

に向かって努力していることを知り、私も今まで以上に頑張ろうという気持ちになりました。
いつ帰ってきたとしても穏やかで、とても優しく温かい気持ちになれる広野町は私にとって大切なふるさとです。これからさらに復興が進み、今以上にたくさんの笑顔であふれる町になることを願っています。



飯島 百香 さん
(上浅見川)

間もなく震災から丸8年を迎えようとしています。

広野町の街並みは、震災前の姿も残しつつ、ふたば未来学園整備や駅東側開発など新たな装いも見られ、復興への着実な歩みが感じられます。

変化を求めることも大事ですが、自然豊かで、人に優しいまち、そんな「ふる里」広野町で今後もあつて欲しいです。

編集後記

いよいよ平成の時代が、皇位継承により改められます。

これまで1300年以上、247の元号に5月から新たに加わります。

両陛下は二度来町され町民をいたわりました。

歴史的本年を後世に伝えたいものです。

先月、議会映像配信に関する特別委員会にて、実施することになりました。

インターネットを使用しての議会中継・録画配信がパソコンやタブレット・スマートフォンで閲覧でき、議会が身近になります。

みなさんの声がどのように反映されているのか、ご期待いただければと思います。

(小磯 利雄)



冬を彩る南天

次の定例会は3月です

- 発行・編集責任者 議長 黒田政徳
- 広報委員会 委員長 塩 史子
- 委員長 阿部憲一
- 委員 北郷幹夫
- 委員 小磯利雄
- 委員 遠藤 浩

